

Post a story!



ストーリーズのメンション投稿のお願い

@elberun1964\_shukugawa

エルベランのパティシエはお客様からの「美味しい！」という声を生きがいにしています。でも、普段は厨房にいるためにその声を直接聞くことが出来ません。そこで、あなたにお願いです。

是非エルベランのクッキーやケーキを食べて「美味しい！」と思ったらInstagramのストーリーズで「美味しい！」を投稿してもらえませんか？(@付けしてもらうと発見しやすいです！非公開の方はDMでも！！)

もちろん次回ご来店時に直接感想をお聞き出来れば一番良いのですが、基本的に皆厨房にいるのでお客様と会



話出来る機会も多くありません。

でも、Instagramは休憩中にいつもチェックしていく「あーこれ私が作ったケーキ！嬉しいなあ！」と言って盛り上がっています。

これがエルベランのパティシエの生きがいなんです。お願いします。是非あなたの「美味しい」を私たちに届けてください。

なお、素敵な皆様の投稿はシェアさせていただくことがあります。

まずはフォローをお願いいたします！／ エルベラン公式 Instagram



## エルベランの Mission ミッション

すべては「ほんまもの」の美味しさと子供たちの未来のために。私たちは「ほんまもの」の夙川品質という洋菓子体験を通じてあなたのありがとうを形にするお手伝いをいたします。そして、あなたの心と体に安心・安全といつまでも生き続ける幸せな想い出をお届けいたします。

## ケーキとクッキー エルベラン

西宮市相生町7-12

0120-440-380

月曜【クッキー】ギフト商品のみの販売となります  
10:00am~12:00pm/1:00pm~4:00pm

木曜【クッキー&グルメ】普段とは違うラインナップ！  
10:00am~12:00pm/1:00pm~6:00pm

水・金・土・日曜  
10:00am~12:00pm/1:00pm~6:00pm

火曜定休

◎営業日時は変動する場合がございます。  
最新情報はWEBカレンダーでご確認ください。

エルベラン 検索 <https://elberun.gift/>



# ÉLBÉRUN

Shukugawa Since 1964

## La Poste

2023.11 / Novembre



Bon travail! 9月19日 エルベラン杯 開催!

今年も9月19日にエルベランの社内コンテスト第14回エルベラン杯が開催されました。

パーティシエ部門はマジパン細工、そしてバンドウーズ部門は自分のお勧めするエルベランのケーキの2部門で、7人のパーティシエと3人のバンドウーズがそれぞれ優勝を目指し実力を競いました。

若いスタッフの成長の機会を少しでも多く設けることを目的に始めたこのコンテストも14回目となり感慨深いですね。みんなに本気で取り組んでもらうには、開催する自分も本気で取り組まなくてはいけないと、洋菓子協会公式コンテストにも採用されている採点方式を導入し採点表も作成、トロフィーやメダルも取り揃えてしっかりとバッカアップ体制を準備しての開催です。



開催当初は、勝手が分からずお世辞にもレベルが高いとは言えませんでした。しかし、次第に出品される作品の質が向上していき、今では同業の皆様にも胸を張ってうちのスタッフの作品はすごいんですよと言えるコンテストに成長しました。

今年の受賞者	一般投票部門
	パティシエ部門 優勝 田中 茗音
	ワントピントビューティフル賞 青木 柚歌
	バンドウーズ部門 優勝 森 由香

マジパン部門はレベルが高く、力作ぞろいでした。1位の渡邊さんと2位の田中さんの差は採点表でもほとんどなく、審査員以外が選ぶ一般投票では逆転するくらいの僅差で会場を沸かせました。また、初めてマジパンやコンテストを経験する1年目のスタッフ3人も良い作品を作ってくれており11月の兵庫県クリスマスケーキコンテストが楽しみです。

バンドウーズ部門で優勝した森さんは、土佐ベルガモットケーキを紹介してくれたのですが、なんと、彼女、夏休みに土佐ベルガモットの故郷、高知の春野町まで行って取材してきたほどのツワモノで、話に説得力があり納得の優勝でした。

コンテスト終了後は、いつものようにお店のテラスにて西宮のイタリアンの名店「るごら・るっこら」様のお弁当で大会の労をねぎらい皆で楽しみました。



## 2泊3日で行つきました! エルベラン社員旅行 in OKINAWA

10月2日 旅行初日

お昼に神戸空港へ集合。みんな楽しみにしていてくれていて良かった。しかし、一点だけ不安がありました。何と9月30日に台風14号がフィリピン沖に発生、沖縄にちょうど向かっていたのです。天気予報も晴れは今日だけ。明日以降は雨の予報で4日に直撃もあるとの事、お~い! すごい雨男か雨女いるやう、だれや~?

フライトも機体調整で25分離陸が遅れてるし。そんな嬉しくもモヤモヤした気持ちをのせて飛行機は飛び立ちました。結局、那覇空港から出られたのは16時を回ったころになりましたが、現地のお天気はまずまず。しかし台風から吹き込む湿気のせいかとにかく蒸し暑い! 汗がじっとりとにじんできます。まだまだ沖縄は夏だなあ。

日が少し傾きかけた那覇市内に向けてエルベラン一行がバスに乗り込み向かったのは、琉球八社第一位の那覇のパワースポット「波上宮」です。境内の駐車場の奥のぞくと、那覇唯一のビーチがちらりと見て、海水浴を楽しむ人の姿が。お社の狛犬もシーサーになっていて「ああ、沖縄に来たんだなあ」と実感しました。実は僕も本島に来るのは初めてなので、今回の旅行のテンションを上げるために運試し、早速おみくじを引きました。結果は、見事「大吉」! これは幸先よさそうです。

いい気分で、今夜宿泊するホテルへと向かいます。「ホテル、良いやん。」1日目に宿泊するホテル「ロワジールホテル那覇」は、築30年以上と新しくはありませんが、バブル期に建てられただけあって豪華な内装に沖縄では珍しい部屋にバスタブ付き、しかも天然温泉の出る大浴場も完備と格安旅行とは思えない良いホテルでした。部屋からの眺めもオーシャンビューで言うことナシ! かなり快適です。

初日しか国際通りなどに行けないこともあります。今からは各自で自由行動。みんな思い思いに沖縄の夜を楽しんだようです。僕らはと言うと夫婦水入らずで市内へと。まずは、欲しかったシーサーを探しに壺屋やちむん通りへと急ぎます。なぜ急ぐのか? それは、沖縄のお店やさんはとにかく閉まるのが早いからです(笑)今の時間は18時前、16時、17時閉店が多いのでそれでもアウトの時間帯です。やちむん通りに到着したときには、もう通りは真っ暗でした。それでも空いているシーサーの窓元を見つけてお気に入りを購入、次に向かいます。国際通りにあるアロハ専門店「ぱいかじ」です。大学時代から夏はアロハシャツ派の僕としては、沖縄で「ぱいかじ」を買ひたかった! そこで限定アロハをゲット、夕食は、旅行前から情報を集めGoogleさんとるぶ沖縄さんから熟考した末に

場所は、、、なんと沖縄!  
いや~、行きたかったんですね。沖縄。それも社員旅行で。いつかはみんなで沖縄に行けるように頑張ろう! そう思ってこの12年やってきました。まあ、読売旅行のパックツアーなのでたいしたことないのかも知れませんが、それでも僕は嬉しい。

10月3日 旅行2日目

「ビーチキッチン」さんに行くことにしました。店名のビーチとは島胡椒の事で、沖縄食材をリーズナブルにちょっとしたコースで美味しい食べられる良いお店でした。また行きたいなあ。

10月3日 旅行2日目

朝起きて一番にしたのは窓から外を見ることでした。「やっぱり雨か、、、」夜明け前、しどとと雨が降っていました。気を取り直して朝食へ。みんなも来ています。朝食はバイキングですが、なかなかの品ぞろえで6種類の麺と2種類のだしから選べる沖縄そばや、トッピングを楽しめるタコライス、沖縄食材を使った料理が並んでいます。若い子たちに人気だったのは、ブルーシールアイス! 甘いものには目がないようです。

朝食後、身支度を整えてバスに乗り込みエルベラン一行、沖縄観光の旅へ! 最初に向かったのは、世界遺産に指定されている名跡、読谷村にある「座喜味城跡」です。規模は小さいながらも石造りのアーチにくび石が打たれ、堅牢な独自のつくりになっており、その技術力の高さがうかがわれます。城は大戦になくなってしまい、今は城壁を残すのみですが、芝生をたたえたその景色は心を落ち着かせる静寂がありました。

次の目的地は、エイサー演舞が見られる「琉球村」です。僕らが到着したときにはもうエイサーのショーが始まっています。立錐の余地もないほど超満員! 9割以上が外国人と言う盛況ぶりでした。エイサーの鑑賞後は村の中をまわって古民家の見学をしたり、生絞りサトウキビジュースを飲んだり、沖縄版クレープのぼーぼーを食べたりしながら楽しみました。

そして一行は、昼食を兼ねて沖縄本島随一の景勝地としても名高い万座毛へとバスで移動し、東シナ海に突き出た広い草原から広がる絶景を楽しみながら沖縄そばや揚げたてのサーターアンダギーを楽しみました。いや~、台風が近づいているのがウソみたいな晴天に恵まれ、眺める沖縄ブルーの海、最高でした!

海の絶景を楽しんだ後は、山だ! という事で、本島を美しい海岸線に沿ってさらに北上、途中「森のガラス館」で琉球ガラスの制作を見学したり、大宜味村のシークヮーサーパークで蛇口から出てくるシークヮーサージュースを楽しみながら大石林山へと向かいます。大石林山は沖縄県北部國頭村に位置し、石灰岩が雨水によって浸食され様々な形の造形の岩が点在する熱帯カルストとしては世界最北端の地とされるやんばる(山原)国立公園内にある複数のトレッキングコースや博物館、休憩所を設置した観光施設です。エルベラン一行も

ハートに穴を開いた岩や、龍の形の岩、ネコの形の岩、右回りに3回ぐると生まれ変わって幸せになる岩など見ながら軽くトレッキングを楽しみましたが、湿度がすごかったので、みんな汗だくなっていました(笑)皆さんも沖縄いかれる際は10月でも汗対策は忘れずにですね。

山を楽しんだ後は、100メートルの断崖絶壁「茅打ばんた」見学を経て、ついに沖縄最北端の岬「辺戸岬」に到着、さあ、天気が良ければここから22キロメートル先に浮かぶ鹿児島県最南端の島、与論島が見られるはずなんですがどうでしょうか、、、。

おお、確かに岬の遙か沖合に、島影が! 与論島見えました! それと同時に、けたたましい飛行音が聞こえてきました。あの飛行機のようなヘリコプターのような独特の機影は? そうです米軍のオスプレーです。沖縄の素晴らしい景色を堪能するのと同時に僕らは沖縄の現状も目にしていました。

なんにせよ2日目のイベント、コンプリートです。旅行前はあきらめていた景勝地観光、天気に恵まれてよかったです。まあ、雨は雨であの時はこんなだったよね~と言うのも旅行の楽しみではありますが、天気は良いに越したことはありませんよね? みんなを連れてきたホストとしてはやはりそれが一番よかったと思います。しみじみ。

西海岸の美しい夕陽を眺めながら一行は恩納村の今日のホテルへと向かいます。僕らのホテル「沖縄かりゆしビーチリゾート&スパ」は、ブセナテラスやハレクラニ、インターモンチ、リッツカールトンなど名だたるホテルが建っているエリアにありました。そして外観やロビーの感想は、めっちゃリゾートやん! 今日は沖縄最後の夜なので、1時間半後に集合してご飯を食べようという事になりチェックイン後解散、僕は大浴場へ、またある者はビーチへ、また別の者はプールへ(水着をホテルで買ったツワモノも!)と各自、楽しんだようです。

夕飯は、みんなでホテルバイキング。実は夕食メニューとしてバイキングとBBQの2択だったんですが、多数決を取ると見事に6対6に分かれ、スーシェフ江原と1年目青木の代表じゃんけんになり江原が貴賛勝ちでバイキングになりました。ご飯も美味しく、オリオンビールで最高の夜でしたよ!

10月4日 3日目 最終日

沖縄最後の朝は雨。ついに今日は雨か。台風14号は石垣島の方に逸りましたが、やはり影響は出ています。最後に首里城を見学して帰る予定なんですが、仕方ありません。雨の中、一行を乗せたバスは高速を使い那覇へと向かいます。首里の街に入ると雨は上がっていました。最後までツイてるなあ。やはり大吉のおかげか?

2019年の火災の影響でまだ修復中のところも多いですが、それでもたくさんの観光客、修学旅行生が訪れていました。首里城で旅行記念のミニチュアの首里城を買ひ那覇空港へと向かいます。あとは神戸空港へと飛び立ちそれでこの旅行も終わり。

たった、2泊3日の旅行でしたが、たくさんの幸運と素晴らしいスタッフのみんなに恵まれて楽しい旅行が出来ました。みんなありがとうございます。毎年行けるわけではないかもしれないけれど、また頑張って帰ってきてくださいな。そんなエルベランの社員旅行でした。